

農業分野事例紹介

File No,

AG-0001

農作物	ミニトマト	使用方法	土壌灌水	葉面散布
品種	玉宝	1回の使用量	150ml / 反	40ml / 反
作付面積	2反 (約2,000m ²)	希釈倍率	適量	5,000倍
栽培方法	ハウス栽培	希釈水量	適量	約200L / 反
栽培期間	12月～6月	使用回数	6回	2回
適用製品	大地の友	使用頻度	月に1～2回	適時

課題や目的など

ミニトマトの健全育成と商品価値の向上を目的とする

散布計画、
使用方法、等

12～2月（冬場）は月に1回を目安に土壌灌水、3月～6月までは月に2回を目安に土壌灌水
土壌灌水時に150ml/反（原液）を基準に灌水した。合計で6回灌水した。灌水はポンプを
使って地下水を使用する。冬場は約2分間、春から初夏は約5分間作動させる。葉面散布は、
生長初期に試しに2回実施した。

現場写真・データ



ハウス外観



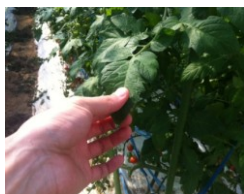
ハウス内部



着実（2月下旬撮影）



比較対照（未使用）



製品使用



収穫（初期）



比較対照

製品使用



糖度比較結果

比較対照

製品使用



平均7.34



平均9.17

※比較対照に比べて葉の大きさや厚み、色の濃さなど良好であった

※製品使用の方が、実の大きさやバランス、糖度など、品質の良いトマトが多く採れた

使用者の声

製品を使用したミニトマトの方が実の形や色つや、大きさ、甘さ（糖度）など総合的に品質が良いと感じています。比較対照に比べて収量も多かった。また、他所のミニトマト農園と比べても、味も品質も良かった事と、最終的に25果房まで収穫する事が出来たので驚いています。また、例年はコナジラミやサビダニなどの虫対策のため薬を散布していましたが、今年は虫が見られなかったため薬は散布しなくて済みました。来季は、土づくりの段階から使いたい。その他、スイカにも使ってみたら、糖度も品質も例年より良くなり大変美味しかった。